

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL：03-5253-8111 内線42353
 アドレス：<http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成18年10月5日

リコール届出番号	1748	リコール開始日	平成18年10月6日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 梶川 隆 問い合わせ先：バッテリーリコール特設窓口 0120-855-214		
不具合の部位（部品名）	電気装置（電動機駆動用バッテリー）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	電動機の駆動用バッテリーにおいて、製造工程が不適切なため、当該バッテリー内部の正極の端子部分にバリを生じたものがあり、充電時等に負極板が膨張し、バリがセパレータを破り、両極板が接触して短絡することがある。そのため、短絡部の発熱により、電解液等が気化し内部の圧力が高くなり、高温の白煙とともに電解液が噴き出し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該バッテリーを対策品と交換する。なお、対策品を供給するまでの間、当面の措置として、バッテリー容量の少ないものと交換する。		
不具合件数	2件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 1748のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	SY02J	EC-02	SY02J-000036～SY02J-003150 平成17年4月18日～平成18年6月29日	3,115台	
	SY04J	Passol-L	SY04J-000009～SY04J-000308 平成17年10月19日～平成18年5月22日	300台	
	（計2型式）	（計2車種）	（製作期間の全体の範囲） 平成17年4月18日～平成18年6月29日	（計3,415台）	

（備考）本届出と同一の交換補修用部品を使用した車両（平成17年5月19日以降に購入された補修用部品）についても同様の対策を行なう。

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。